

平成 25 年 10 月 1 日 FM うじ放送内容について

市政だより 9 月 15 日号に、プラスチック製容器包装の分別収集に取り組む内容の記事を掲載したところ、「宇治市探検」という番組で取り上げられました。以下、当日の放送内容を掲載します。

=====

パーソナリティ：市政だより 9 月 15 日号で、「プラスチック製容器包装の分別収集の取り組み」が掲載されました。FM うじでも過去 2 回、6 月 10 日と 8 月 12 日に 2 回取り上げましたが、初めて耳にされた方もおられると思います。本日はあらためて「プラスチック製容器包装の分別収集の取り組み」について説明していただきます。プラスチック製容器包装の分別収集とは新たなごみの分別が増えるということですか？

事業課：はい。リサイクルできる「資源ごみ」として新たにプラスチック製容器包装を分別収集します。

パーソナリティ：プラスチック製容器包装とはいったいどんなものですか？

事業課：商品の入っているプラスチック製の「容器」や商品を包むプラスチック製の「包装」で、中身の商品を使い終わった時に不要になるものです。家庭から出るごみの約 6 割は「容器包装」でこれらを何とかしようと考えられた法律が「容器包装リサイクル法」です。

パーソナリティ：「容器包装リサイクル法」という法律で容器包装の分別が義務付けられているのですか？

事業課：はい。宇治市におきましても「容器包装リサイクル法」に基づき、缶、びん、ペットボトル・発泡トレー・発泡スチロールを「資源ごみ」として分別収集しています。

パーソナリティ：「容器包装リサイクル法」と聞くと聞き慣れない言葉ですが、宇治市でもすでに分別収集で取り組んできたということですね？

事業課：はい。缶は金属製の「容器包装」、びんはガラス製の「容器包装」、ペットボトルはプラスチック製の「容器包装」となります。そしてペットボ

トル以外のプラスチック製の容器包装を「それ以外のプラスチック製容器包装」と呼び、今回の新しく始める分別収集の対象となります。

パーソナリティ：発泡トレイ・発泡スチロールはどうですか？

事業課：宇治市では以前より発泡トレイ・発泡スチロールを資源ごみとして収集を行ってきましたが、プラスチック製容器包装の分別収集が始まりますと発泡トレイ・発泡スチロールは「プラスチック製容器包装」に含まれることになります。

パーソナリティ：集められたプラスチック製容器包装はどのようにリサイクルされるのですか？

事業課：リサイクルの手法は主に2種類です。まずモノに生まれ変わる「材料リサイクル」があります。例えばプラスチック製容器包装から「プランター」や「ベンチ」などを作ることができます。もうひとつのリサイクルは「ケミカルリサイクル」といって、固形燃料や液体燃料としてリサイクルすることができます。プラスチックは石油からできていますので、石炭の代わりの燃料として再利用することができます。

パーソナリティ：具体的にどんなものが「プラスチック製容器包装」となりますか？

事業課：プラスチック素材でできた容器包装が対象となり、例えばお菓子の袋やパンが入っている袋などの「袋類」、カップ麺のカップや卵のパックなどの「カップ類」、シャンプーの容器などの「ボトル類」、マヨネーズやケチャップなどの「チューブ類」などが主な対象となります。



パーソナリティ：プラスチック製の容器や包装ってたくさん種類がありますね？

事業課：はい。私たちの職場でも、もえないごみの箱の隣にプラスチック製の容器や包装の専用ごみ箱を作ってみました。個人的な感覚ではありますが約8割ほどのもえないごみがプラスチック製容器包装でした。

パーソナリティ：「プラスチック製容器包装」の対象は多種多様で、どれが対象になるのか分別するのが大変ですね。

事業課：確かに、缶やびんなどの容器はある程度形が一定なので分かりやすいですが、「プラスチック製容器包装」にはたくさんの形があります。これではみなさんが分別しようにも判断のしようがなく困ります。そこで重要となるのが「プラマーク」の存在です。

パーソナリティ：「プラマーク」とはどんなものですか？

事業課：みなさんも無意識のうちにご覧になったことがあると思います。四角の中にカタカナで「プラ」と表示されているマークです。これが「プラスチック製容器包装」の対象物の目印となります。たとえば先ほどお話したお菓子の袋やカップ麺のカップを見ていただくと、成分表などのそばに「プラマーク」を見つけることができます。



パーソナリティ：なるほど、目印があれば分別もわかりやすいですね。

事業課：「プラマーク」を目印にプラスチック製容器包装を分別してもらえれば判断しやすいと思います。

パーソナリティ：「プラマーク」のあるものだけをプラスチック製容器包装で出せばよいのですか？

事業課：基本的にはそうですが、すべての容器包装に「プラマーク」がついているわけではありません。例えばみかんを入れているネットなどは「プラマーク」表示が困難なため、省略されている場合もあります。プラスチック製容器包装とは商品を入れる「プラスチック製の容器」で中身の商

品を使い終わった時に不要となるものや、商品を包む「プラスチック製の包装」が対象となります。

パーソナリティ：同じプラスチック製でもバケツやおもちゃなどの商品本体は「プラスチック製容器包装」の対象ではないのですか？

事業課：はい。おもちゃやバケツなどの商品本体は「プラスチック製容器包装」の対象ではありません。

パーソナリティ：同じプラスチック製でも、リサイクルの対象になるものと対象外になるものがあることは、不思議に感じるのですが？

事業課：みなさん不思議に感じると思います。プラスチックをリサイクルする為にはお金がかかりますが、プラスチック製容器包装についてはその容器包装を作っている事業者や、その容器包装を利用して販売している事業者がその費用を負担しています。そのためリサイクル費用が負担されていないプラスチックの製品は、今回の分別収集の対象ではありません。おもちゃやバケツなどのプラスチック製の製品自体は、従来通り「もえないごみ」での排出をお願いします。

パーソナリティ：プラスチック製容器包装の分別の仕方について、分別する時に気をつけることはありますか？

事業課：「汚れ」があるかどうかです。

パーソナリティ：どんなものが「汚れ」となるのですか？

事業課：リサイクルをするためにはきれいな状態で排出して欲しいです。「汚れ」が残っているとリサイクル時に支障をきたす可能性があります。

パーソナリティ：どのように取り除けばよいのですか？

事業課：現在、発泡トレイなど資源ごみを出される際と同じように簡単な水洗いで「汚れ」を流していただくようにお願いします。

パーソナリティ：「汚れ」が落ちない場合はどうすればよいのですか？

事業課：例えばマヨネーズなどの食品が入っていた容器で簡単な水洗いで汚れが落ちない場合は「もえるごみ」として排出してください。

パーソナリティ：え？ 汚れが落ちない「プラスチック製容器包装」は「もえないごみ」ではないのですか？

事業課：確かに現在、プラスチック製容器包装は「もえないごみ」での分別をお願いします。しかし「もえないごみ」として集めた後、奥山リユースセンターにて破碎処理をおこない、埋め立て処理するプラスチックと燃料として利用できるプラスチックに分けています。プラスチックは石油からできていますので、ごみを燃やす燃料として再利用することができます。「プラスチック製容器包装」の分別が始まりましたら「汚れ」の落ちないものは「もえるごみ」での排出をお願いします。

パーソナリティ：なるほど「汚れ」が落ちないプラスチック製容器包装はリサイクルには支障をきたしますが、「もえるごみ」を燃やす燃料に変わるのですね。

事業課：また燃やす際に出る「^{しょうきやくねつ}焼却熱」を利用して、施設の冷暖房などに利用されています。これらも一種のリサイクルと考えられます。

パーソナリティ：つまり要約すると『基本的に、プラスチックは「もえないごみ」となります。その中から「プラマーク」を探してください。「プラマーク」が表示されているプラスチック製の容器や包装はリサイクルできる「資源ごみ」です。ただし、簡単な水洗いで汚れが落ちないものについては「もえるごみ」になります。』ということですね。

事業課：はい。その通りです。

パーソナリティ：分別の仕方が変わるので市民の方が迷われるかもしれませんね。

事業課：市民のみなさんにより分かりやすい広報を心がけたいです。分別の仕方や収集後のリサイクルについて市民にPRしていきます。

パーソナリティ：「プラスチック製容器包装」の収集が始まるまでにどれだけ市民に情報を伝えられるかが、成功の大きなカギとなりますね。

事業課：情報の周知によって収集量が変わり、リサイクル量も変わります。結果、ごみの減量にも大きく影響しますので広報・啓発を大切におこなってきたいです。

パーソナリティ：「プラスチック製容器包装」の分別収集の開始時期ですが、いつから始まるのですか？

事業課：収集されたプラスチック製容器包装を処理するラインが平成 27 年 1 月から稼働して、同年 3 月にかけて試運転する予定ですが、具体的な日程については現在調整中です。

パーソナリティ：また開始する時期が決まりましたら教えてください。

事業課：はい。詳細が決まり次第、「市政だより」や「ホームページ」でお知らせしていきます。今後もプラスチック製容器包装の分別収集について広報・啓発に努めていきます。